

第96回愛知県歴史教育研究会のご案内

今回は、大学で行われている歴史教育指導法の内容・方法を紹介していただくことで、高・大の教員が互いにどのように学び合えるか、授業改善にどのような示唆を得ることができるのか、などについてシンポジウム形式で討論したいと思います。多数の皆様の参加をお待ちしています。

記

- 1 主催 愛知県歴史教育研究会
 - 2 後援 愛知県教育委員会 高大連携歴史教育研究会
 - 3 日時 令和8年10月31日(土)午後1時30分から4時45分まで
 - 4 場所 知立市中央公民館 大会議室
知立市広見三丁目1番地(知立市役所隣り) 名鉄知立駅から徒歩20分
 - 5 シンポジウム「大学の歴史科教育法の改善が高校歴史教育に与える示唆」
 - (1)「社会科・地理歴史科教育法・指導法の展開」 南山大学(非常勤講師) 村瀬 正幸
 - (2)「私が大学の教科教育法で目指しているものー初級・中級・上級の設定の提案ー」
愛知県立大学(非常勤講師) 西牟田 哲哉
 - (3)「社会科(地歴科)教員としての成長を支援する教科教育法を目指して
ー「社会科とは何か」を重視し、模擬授業実践とリフレクションから学ぶー」
名古屋大学・名古屋市立大学・愛知学院大学(非常勤講師) 山田 孝
 - (4)「中等社会科・地理歴史科教育法(3年)をもとにして」(仮) 東京学芸大学 准教授 渡部 竜也
- コメンテーター：愛知県立天白高校 田中 良汰
愛知県学事振興課高専設置準備室 野々山 新

6 報告者の紹介

- (1)村瀬正幸：元文科省教科調査官(歴史総合・世界史探究創設主務)、元愛知県立高校長。現在、南山大・愛大・中京大・同朋大学で社会科・地歴公民科教育法や教育課程論の講義を担当、愛大国際問題研究所客員研究員、安城市教委コミュニティ・スクール運営統括
- (2)西牟田哲哉：愛知県立高校長、愛知教育大学特任教授、愛知教育大学附属高校校長を歴任。現在、愛知県立大学、名城大学(非常勤)などで歴史科教育法を教える。
- (3)山田 孝：名古屋大学教育学部附属高校副校長を退職。名古屋大学、愛知学院大学、名古屋市立大学(非常勤)などで歴史科教育法を教える。
- (4)渡部竜也：専門は、社会科カリキュラム論。著書に『Doing History：歴史で私たちは何ができるか?』(清水書院2019年)、『現代につなぐ歴史授業デザイン』(明治図書、2025年)、など。新刊『歴史授業づくりの理論と方法 本質的な問いを生かした科学的探求学習』(明治図書、2026年9月)をご一読いただけますと、発表の背景や意図をより御理解いただきやすくなるかと存じます。

7 申込方法

下記 URL または QR コードより回答

<https://forms.gle/gNpeDRuYjLFE6VJ8>

